

# 予算審査

## 総務部



### ◇令和8年度弥富市一般会計予算 通話録音装置設置事業について

**問** 行政サービスの向上および職員への不当な圧力等の抑止とあるが、録音装置が最適な解決策と判断した根拠は。

**答** 長時間拘束されるケースがあり、市民対応の正確性向上のほか、通話録音応答メッセージを流すことで、不当な要求等が抑止され、行政サービスの向上につながると思われる。

### 基金積立金事務について

**問** 基金の積立金が大きく増額計上している理由は。

**答** 令和8年度の普通交付税において、臨時財政対策債償還基金費として1億1千万円が措置されると見込み、同額を基金に積み立てることとしている。

### 総合計画策定業務委託について

**問** 前回の策定時と比較して、社会情勢の変化をどう捉え策定方針や手法、スケジュールにどのような違いをもたせるのか。

**答** 直近までの社会情勢の変化、国の地方創生に関する総合戦略等を踏まえた計画とする必要があることから、約2年半の計画策定期間を設けて取り組んでいく。

### 市制施行20周年記念事業について

**問** 令和8年10月3日開催の記念式典の内容は。

**答** オープニングセレモニーを2つ行った後、式典に入る。式典の主な内容は、弥富市制施行20周年記念表彰要綱に基づき、対象者への表彰、小中学生代表者による作文発表、市制施行20周年を契機に制作したPR動画の上映。

### こどものまちによる地域若手人材育成事業委託料について

**問** 事業内容は。

**答** 市制20周年事業に位置付け小中高大学生、若手社会人という多世代が関わる人材プログラム。



▲令和7年度開催の子どもシティやとみ

## 建設部



### ◇令和8年度弥富市一般会計予算 共同防除事業費補助金について

**問** 散布面積増加の理由は。

**答** 補助事業によりドローン導入が進み、農協から個人散布へ移行したため。



▲農業用ドローン

### 生産調整推進対策事業集団化補助金について

**問** 補助金の減額理由と、減額方針の事前周知に対する市の認識は。

**答** 限られた財源の中で予算査定による減額であり、2月に関係者へ説明済み。今後は変更があれば早期周知に努める。

### 土地改良区補助事業について

**問** 事業費の減額について、防災面からの考えは。

**答** 土地改良区の要望を踏まえ、重要性、緊急度、優先順位に基づいて査定を重ねた結果。

### 飲食店等創業支援金について

**問** 減額理由は。

**答** 令和7年度の実績を踏まえ査定の結果3件分で減額計上。

**問** 要件変更は。

**答** 制度変更はなく、現行維持。

**問** 不足時の対応は。

**答** 要綱に基づき予算内で対応。

### 道路橋梁整備事業債について

**問** 内訳は。

**答** 舗装工事7千万円と自由通路等整備3億6,450万円。

### 道路橋梁費について

**問** 道路整備、安全対策の減額理由は。

**答** 国の交付金、県の事業費補助を活用予定だが、優先順位付けの結果、減額となる。

### 都市計画業務委託料について

**問** 増額の理由と事業積算内容は。

**答** 年度ごとの業務差による増額であり、都市計画基礎調査や未利用地活用に伴う資料作成業務を委託するため。

### 市街地整備事業について

**問** 市街地整備業務委託料の減額理由は。

**答** 年度ごとに業務内容が大きく異なるため。

**問** 地区別予算は。

**答** 車新田500万円、西末広1,080万円、弥富駅周辺500万円。

**問** 車新田地区の計画変更の妥当性は。

**答** 土地所有者の負担が大きいため、全員に説明のうえ、計画区域の縮小に至った。